

FOR IMMEDIATE RELEASE

Contact:

Sunny Yoon, オーケストラ・プライベート・エクイティ
information@orchestraprivatteequity.com

オーケストラ第3号私募ファンド被買収企業「フェニックスダーツ」にて買収後事業統合を推進

「フェニックスダーツ」への商号変更後、電子ダーツメーカー、Gorilla Entertainment の追加買収完了

2019年8月7日

オーケストラ・アドバイザーズ・コリア有限会社(以下「オーケストラ」)が設立したオーケストラ・プライベート・エクイティ第3号私募投資合資会社(以下「OPE III」)は株式会社ホンインターナショナルにおいて(i)株式会社フェニックスダーツ(以下「フェニックスダーツ」)への商号変更(ii)株式会社 Gorilla Entertainment(以下「Gorilla Entertainment」)の追加買収を2019年8月7日付けで完了させるなど、買収後の事業統合業務を執行しました。

主力商品名である「フェニックスダーツ」に社名変更をすることで、自社製品のブランド力を生かし、世界的にブランド認知度の向上とブランドアイデンティティの強化が期待できます。フェニックスダーツの関連会社及び海外子会社も同時期に社名変更を行いグループ全体の統一を図りました。

また、オーケストラは韓国電子ダーツ市場において競合他社である Gorilla Entertainment の買収を完了しました。同社は2011年にコンピュータゲームスタジオとして設立以来、自社製造の電子ダーツ機器「Gorilla Darts」の製造及び流通業を展開する韓国企業です。製品ラインナップには初心者及びライトユーザー向けの「Gorilla Darts LED」や、子供向けの「Gorilla Darts Kids」などがあり、客層を絞り込み、ターゲット層を中心に事業を展開している結果、Gorilla は韓国有数の電子ダーツメーカーとして急速な成長を遂げました。

オーケストラのパートナー 金原ジェイ氏は「Gorilla Entertainment は韓国国内で約300店程にダーツ機器を卸しており、本追加買収の結果、マーケットリーダーであるフェニックスダーツは Gorilla Entertainment のリーチを活かして事業の成長を加速させることが出来る。」とコメントしました。

Gorilla Entertainment を傘下に入れ、フェニックスダーツが韓国国内で運用しているダーツ機器は計6,000台に成長しました。本件の法律アドバイザーはLAB Partners が担当しました。

オーケストラ・プライベート・エクイティ概要

オーケストラ・プライベート・エクイティは日本ならびに韓国の中堅企業を買収し“Global Champions”へと成長させる中堅規模バイアウト私募ファンドです。オーケストラは被買収企業の経営権取得後、投資期間中に高収益還元を達成するクロスボーダーゼネラルパートナー（GP）です。被買収企業の本源的価値を理解し、実践的な付加価値創造に必要な能力・知見を活かすことにより、中長期的な観点から企業の潜在成長力の顕在化を図ります。被買収企業の経営陣と密に連携し、各会社の有機的成長および更なる市場拡大、国内外における追加買収を通して企業価値を高めることがオーケストラのバリューアップ戦略です。詳細は www.orchestraprivateequity.com をご覧ください。

株式会社フェニックスダーツ概要

フェニックスダーツは電子ダーツ機器の製造販売及び世界規模のダーツトーナメントを開催している企業です。世界 30 カ国 3 万台の機器を運営し、マーケットシェア 1 位を保持しています。フェニックスダーツは韓国に本社及び工場を持ち、日本、台湾、香港、マレーシア、シンガポール、スペイン、アメリカに 7 つの子会社を運営しています。詳細は www.phoenixdarts.com をご覧ください。

株式会社 Gorilla Entertainment 概要

株式会社 Gorilla Entertainment は 2011 年にコンピュータゲームスタジオとして設立以来、自社製造の電子ダーツ機器「ゴリラ・ダーツ」の製造及び流通業を展開する韓国企業です。韓国国内ダーツ業界において急成長が注目されています。詳細は www.gorilladart.com をご覧ください。

- 以上